

初等技術1年 Fさん

最初は不安しかなかったマレーシア研修も、終わりに近づいていくにつれて、終わってしまうのが悲しいという気持ちに変化した。マレーシアの人々は本当に優しく、道に迷っているといつも助けてくれた。英語の力も多少は向上したように思える。

しかし、僕がこの体験で一番価値があると思ったことは、自国を客観的に振り返ることができたこと。例えば、日本人は道に困っている外国人を積極的に助けるだろうか。日本人に足りないもの、そして日本の良さをしっかりと考えることができた。マレーシアという異国の地を体験したことによって、より日本のことを考えるようになった、そのことが僕にとって一番価値のあることだと思う。そして英語ともっと真剣に向き合おうと思えた。これからの大学生活の中でその気持ちを大事にし勉学に励んでいきたい。

初等社会1年 Aさん

3日間で6件の旅行代理店を訪問し、うち3件は完全に英語でのやり取りだった。英語でのやり取りの場合、用意した台本にそって一方的に説明することはできるが、相手方の質問を聞き取り、回答を考え、英語で答えることに苦勞した。(中略)

マレーシアという多民族国家の中でその民族間の違いを直接感じることができたため、今回このようなマーケティングの仕事に参加できたことは、自分自身が将来社会科の教員を目指すうえで非常に良い経験となった。